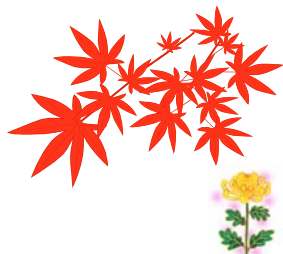




《20. 10. 25 第150号》

健民運動 かわら版



発行：石川県健民運動推進本部
金沢市鞍月1丁目1番地
県民文化局県民生活課内
TEL 076-225-1388

ホームページ [健民運動](http://kenmin-i@pref.ishikawa.lg.jp) [検 索](#)

(E-mail)kenmin-i@pref.ishikawa.lg.jp

～毎月7日は「健康の日」です。歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう。～

◇鼓 動

健康と友愛

石川県早朝野球協議会

理事長 村山 和光

◇健康体力つくり活動の推進

- ・第41回石川県健康クラブ交歓大会が開催されました。
- ・能登地区健康クラブ普及育成研修会が開催されました。

◇環境・文化活動の推進

- ・第44回（平成20年度）花いっぱいコンクール総合審査会が開催されました。
- ・第37回ふるさとのツバメ総調査「感想文の部」、「記録・観察作品の部」の表彰者（校）が決まりました。

◇青少年健全育成活動の推進

- ・平成20年度「少年の主張石川県大会」の最優秀賞が決まりました。
- ・平成20年度「青少年ボランティア賞」の受賞者が決まりました。
- ・「家庭の日」絵画・ポスターコンクールの審査結果をお知らせします。

◇健民運動紹介・奨励コーナー

- ・健民運動表彰式が行われます。
- ・平成20年度「花いっぱいのつどい」が行われます。
- ・「家庭の日」絵画・ポスター展示会をお知らせします。
- ・「暮らしの中の省エネ・リサイクル講座」を開催します。

◇県民ボランティアセンターだより

◇健民運動カレンダー

◇薫 風

第51回全日本花いっぱい金沢大会

～ 子どもたちそして町の人々 ～

石川県町会区長会連合会 副会長 中本 次雄



入場行進
於：いしかわ総合スポーツセンター

鼓 動

健康と友愛



石川県早朝野球協議会 理事長 村山 和光

『健康と友愛』のスローガンのもとに、「おはよう」「おはようございます」と早朝のグラウンドのあちらこちらで、挨拶が交わされ、早朝野球のスタートです。

午前5時30分プレーボール、午前7時前にはゲームセット、春先ならば身が引き締まるくらい寒く、手に息をかける姿が目立ちますが、夏ともなれば日中の酷暑と大違いで、朝のすがすがしさは格別であり、まさしく早朝スポーツの醍醐味であります。

「ひと汗かいて、さあ仕事！」こうした野球好きが集まるのが県早朝野球協議会であります。

昭和51年に、当時金沢早朝野球協議会理事長、沼田裕之氏の音頭取りで県下10団体の交歓大会が始まりました。昭和53年には、石川県早朝野球訪ソ親善使節団(金沢・小松・加賀・根上)総勢59名がソ連に初めて野球というスポーツを紹介しました。当時は大変な話題でTV・新聞にと報道され、誠に意義深い訪ソ親善であったと思います。

この訪ソをきっかけに昭和56年当時、県内には17の団体ができ、54リーグ、485チーム、8230名の登録人数になりました。

この17団体を対象に県下早朝野球選手権大会の開催と早朝野球の普及発展、指導研究の目的を持って、早朝野球協議会への加入を呼びかけたところ、15団体(輪島・門前・富来・穴水・志賀・羽咋・金沢・野々市・鶴来・吉野谷・辰口・寺井・根上・小松・加賀)の加入があり、ここに、石川県早朝野球協議会がスタートしました。毎年、いくつかの名勝負の試合もあり、各市町村の言葉での応援合戦も楽しいものであります。

今年、第28回目を迎えた石川県早朝野球選手権大会は、各地区で勝ち抜いた14チームが9月15日(祝)に金沢安原球場に集まり、開会式の後1・2回戦を行い、10月5日(日)「太陽と緑に親しむ健民祭」の会場、石川県立野球場で準決勝・決勝を行いました。

毎年一度だけの大会ですが、選手たちは県内の野球のメッカである県立野球場での決勝戦を夢みて各地で予選を頑張っています。これからも、ずっと県民に愛される早朝野球でありたいと思っています。

健康体力つくい活動の推進

◇第41回石川県健康クラブ交歓大会が開催されました。



9月30日（火）いしかわ総合スポーツセンターにて、「各健康クラブの日頃の学習活動を発表し、愉快地楽しむと共に県下全域の各健康クラブとの交流・親睦を図る」目的で開催されました。



県内15市町、36の健康クラブから2,592名が参加し、9時30分より堂々の入場行進が行われ、引き続き開会式が行われました。開会式では、田川修身大会長の開会の挨拶の後、石川県健民運動推進本部長の励ましの言葉、金沢市長の歓迎の言葉がありました。



続いて、平成20年度の健康クラブ功労者として40名の方が表彰されました。

代表として内灘町健康クラブの長田雄子さんが表彰状を受けられ、加賀健康クラブの丸山昭枝さんが被表彰者を代表して謝辞を述べました。



◇能登地区健康クラブ普及育成研修会が開催されました。

10月22日（水）午前10時より宝達志水町生涯学習センターさくらドーム21にて平成21年に実施される「第16回能登地区健康クラブ交歓大会」に向け、運営内容等について、協議・研修が行われました。会には、各地区21のクラブから83名の方が参加され、開会式では、石川県健康クラブ協議会田川修身会長の挨拶、石川県健民運動推進本部長、谷本正憲県知事からの激励のメッセージと続き、宝達志水町町長の中野茂一氏より歓迎の言葉がありました。

午前中は、「今 生きる・未来に生きる！！」という演題で穴水町の真竜寺住職の講演会があり、午後は実技研修が実施されました。



環境・文化活動の推進

◇第44回（平成20年度）花いっぱいコンクール総合審査会が開催されました。

第44回（平成20年度）「花いっぱいコンクール」総合審査会が10月17日（金）、審査委員（石川花の会理事）8名が出席して県庁で開催されました。

本年度は8市8町より、81件の応募がありました。これらの花壇について、9月16日から9月24日まで現地で審査した際に撮影した写真と採点の集計表を基にして総合的に審査され、最優秀賞2件、優秀賞10件、奨励賞19件が選ばれました。

このコンクールを通じて、県民の皆さんの花を慈しむ心がより深まり、健民運動としての「花いっぱい運動」の取り組みの輪が一層広がることを期待しています。

来年度も是非多数の皆さんからの応募をお待ちしております。



第44回花いっぱいコンクール受賞一覧

個 人 の 部 A	(優秀賞1 奨励賞1)		市町
	優 秀 賞 奨 励 賞	林 紀子 中西寿美栄	白山市 白山市
幼 少 年 の 部 B	(優秀賞2 奨励賞1)		
	優 秀 賞	七尾市社会事業協会ななおあいじ保育園	七尾市
	優 秀 賞 奨 励 賞	七尾市社会事業協会西湊保育園 ななお乳児園	七尾市 七尾市
小 学 校 の 部 C	(優秀賞1 奨励賞3)		
	優 秀 賞	小松市立今江小学校	小松市
	奨 励 賞	白山市立朝日小学校	白山市
	奨 励 賞 奨 励 賞	白山市立白峰小学校 中能登町立滝尾小学校	白山市 中能登町
中 学 校 の 部 D	(最優秀賞2 優秀賞2 奨励賞2)		
	最 優 秀 賞	白山市立鶴来中学校	白山市
	最 優 秀 賞	中能登町立鹿島中学校	中能登町
	優 秀 賞	白山市立鳥越中学校	白山市
	優 秀 賞	野々市町立布水中学校	野々市町
	奨 励 賞 奨 励 賞	七尾市立東部中学校 白山市立北辰中学校	七尾市 白山市
高等学校の部 E	(優秀賞1 奨励賞1)		
	優 秀 賞 奨 励 賞	石川県立鶴来高等学校 石川県立富来高等学校PTA	白山市 志賀町
一 般 の 部 F (50 坪以上)	(優秀賞2 奨励賞4)		
	優 秀 賞	小松市今江町町内会	小松市
	優 秀 賞	花の会・つるぎ(フラワーロード鶴来)	白山市
	奨 励 賞	小松市農業協同組合	小松市
	奨 励 賞	二宮川を美しくする会	七尾市
	奨 励 賞 奨 励 賞	北陸日本電気ソフトウェア株式会社 津田駒工業(株)野々市工場「フローリスト」	白山市 野々市町
一 般 の 部 G (49 坪～10坪)	(奨励賞4)		
	奨 励 賞	JA小松市今江町女性部	小松市
	奨 励 賞	七尾市東湊公民館	七尾市
	奨 励 賞 奨 励 賞	井口町町内会 荒屋町町内会	白山市 白山市
一 般 の 部 H (9 坪以下)	(優秀賞1 奨励賞3)		
	優 秀 賞	金平町老人会花びらの会	小松市
	奨 励 賞	小松市軽海町婦人会	小松市
	奨 励 賞 奨 励 賞	知気寺町町内会 鶴ヶ丘西公民館	白山市 内灘町

第44回花いっぱいコンクール入賞花壇の紹介

最優秀花壇（2件）



中学校の部：中能登町立鹿島中学校（中能登町）



中学校の部：白山市立鶴来中学校（白山市）

優秀花壇（10件）



個人の部：林 紀子（白山市）



幼少年の部：ななおあいじ保育園（七尾市）



幼少年の部：西湊保育園（七尾市）



小学校の部：小松市立今江小学校（小松市）



中学校の部：白山市立鳥越中学校（白山市）



中学校の部：野々市町立布水中学校（野々市町）



高等学校の部：石川県立鶴来高等学校（白山市）



一般の部F：小松市今江町町内会（小松市）



一般の部F：花の会・つるぎ（フラワーロード 鶴来）
（白山市）



一般の部H：金平町老人会花びらの会（小松市）

◇第37回ふるさとのツバメ総調査「感想文の部」、「記録・観察作品の部」の表彰者(校)が決まりました。

この表彰は、自然を大切にする心や自然と人間の関わりについての考えを深めてもらうことを期待し、また、各学校の取り組みを広く県民に周知することを目的に平成18年から実施しています。

児童たちのツバメ調査実施後の5月19日～6月30日の期間に応募のあった「感想文」や「記録・観察作品」を9月24日（水）に選考しました。

応募総数、(感想文の部23校・324点) 記録・観察作品の部（8校）の中から下記の学校、児童が表彰されます。

感想文の部



最優秀賞	志賀町立加茂小学校	6年	しらやま 白山	みく 未来
優秀賞	加賀市立山中小学校	6年	ふくだ 福田	りゅうのすけ 竜之介
佳作	金沢市立材木町小学校	6年	たかた 高田	ゆき 有希
佳作	小松市立木場小学校	6年	ひさあき 久秋	りょうへい 良平
佳作	内灘町立清湖小学校	6年	まつだ 松田	さき 彩希

大好き！！加茂

志賀町立加茂小学校 6年 白山 未来

「チッチッチッ。」今年も車庫や柿の納屋のまわりでツバメの鳴き声がにぎやかにひびき始めました。

今の私は、ツバメが好きで、大切に思っています。でも、前は違っていました。

私が、初めてツバメ調査に参加した4年生のころは、ツバメがきらいでした。私が大事にしていた自転車のサドルに、ツバメのフンがついて、きたなくなったことがあったからです。巣から出ていくツバメを見ていると、鳴き声がものすごくかわいいと感じます。でも、フンを落とされたことを思い出すと、迷惑なことばかり…のような気がして、ツバメが好きになれませんでした。

ツバメ調査で一番気になっていたことは、地域の人達への「ツバメを歓迎しますか。」という質問です。私は、歓迎しない人がほとんどだろうと予想していました。理由はもちろんツバメのフンです。車庫や納屋に巣があると、車や洗たく物などにフンが落ちてきてきたなくなるので、歓迎しない人がほとんどだと思っていました。

でも、調査をしてみると、結果は、全然違っていて、歓迎していない人はいませんでした。すごくビックリした私は、理由を聞きました。すると、「フンは確かにきたないね。でも、毎年この家を覚えていて、来てくれると思うと、うれしいよ。」

「ツバメは幸せを運んでくれる鳥だから、家に来てくれると幸せになれそうで、歓迎している。」

「フンはいやだけど、ツバメが近くにいることはとても大切だと思う。」と、話してくれました。それに、ツバメのために、春や夏の間、車庫のシャッターを開けているという家もありました。

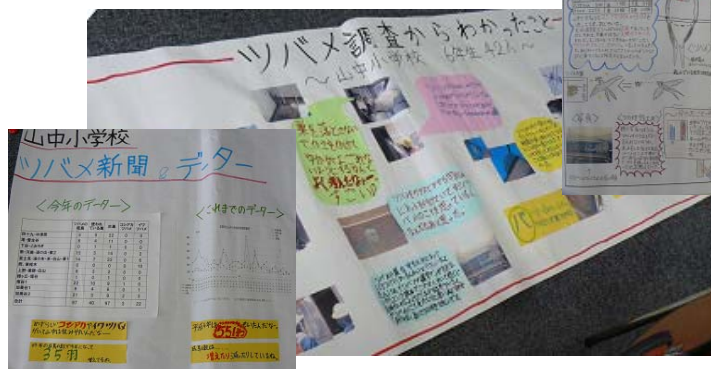
なかには、「自分は、歓迎しているけれど、2階などに入って、家族に反対され、それからは、家に入れないようにしている。残念だ。」という人もいました。

私は、色々な話を聞いて、加茂地区の人たちは本当にツバメを歓迎しているのだなと感心しました。フンのことでツバメをきらっていたけれど、私もツバメを大切にしたいと思いました。

私にとってツバメ調査は、地域の人たちのやさしい気持ちを知る、とってもいい心の授業になりました。この加茂が、前よりもっと好きになりました。

加茂に、もっともっとツバメが増えてくれるといいです。

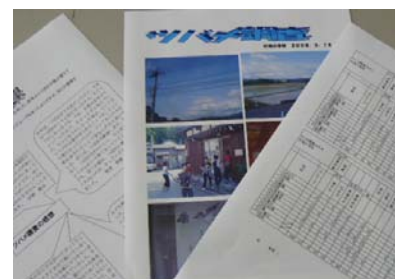
記録・観察作品の部



やまなか
最優秀賞 加賀市立山中小学校



くえ
優秀賞 中能登町立久江小学校



なかうみ
佳作 松市立中海小学校

表彰式は、11月16日（日）11時30分から県庁行政
庁舎19階展望ロビーにおいて実施されます。

青少年健全育成活動の推進

◇平成20年度「少年の主張石川県大会」の最優秀賞が決まり
ました。

10月4日(土)午後1時30分から石川県青少年総合研修センターにおいて、少年の主張
石川県大会が実施されました。各地区大会で優秀な成績をおさめられた16名の中学生が、
それぞれに日常生活での体験や考えを堂々と発表しました。



本部 香村幸作大会委員長あいさつ



最優秀賞

優秀賞

審査の結果、最優秀賞は、“十四歳の私「働く」を考える”と題して発表した杉田佑夏さん(七尾市立御祓中学2年)に決定しました。優秀賞は、張詩語さん(加賀市立錦城中学3年)と青木友恵さん(加賀市立東和中学3年)が受賞しました。

最優秀賞受賞者は、(社)青少年育成国民会議が
11月9日（日）東京において開催する「少年
の主張全国大会」の全国大会（中部・近畿ブロ
ック）へ推薦されます。
また、県大会で発表された16名全員の主張内
容は、近日中に当本部のホームページに掲載い
たします。



◇平成20年度「青少年ボランティア賞」の受賞者が決まりました。

この賞は「地域において自主的かつ積極的に他の模範となる優れた行為・活動を実践し、またひたむきに努力している青少年又は青少年団体の功績を顕彰することにより、次代を担う心身ともにたくましい青少年の育成を促進する」という趣旨で、毎年実施されています。

年度当初に県内の全ての小・中学校、高等学校、大学、短大、市町健民運動推進本部長等に、推薦依頼をご案内し、6月末日に締め切りました。9月10日（水）10時より選考委員会が開かれ、推薦された内容を検討した結果、下記の団体・個人が選考されました。

〈団体の部〉

	団 体 名	領 域	活 動 内 容
1	県立羽咋工業高等学校 美術デザイン部	福祉 ボランティア	平成8年頃より、羽咋市のはくい福祉まつりに「似顔絵、フェイスペインティングコーナー」として参加している。平成12年より部員の全員参加による活動となっている。依頼があれば、他の施設に出向いて描くこともある。また、福祉まつりのポスター制作も行っている。
2	県立金沢北陵高等学校 JRC部	地域 ボランティア	地域開催行事に積極的に参加し、平成14年から毎年「北金沢祭り」にて補助スタッフとして参加、また自分たちもよさこい踊りを披露し、地元の方々にも大変喜ばれている。また、平成8年から平成18年まで地元のケアセンターにおいて週1回レクリエーション企画、介護補助、コミュニケーション、誘導、施設内清掃活動等を行っている。
3	金沢工業大学学友会 学生健康委員会	献血 ボランティア	昭和48年4月から活動を開始し、学生健康委員会の学生を中心に授業の空き時間を利用して学内で献血を実施している。 ・学内の定期献血の実施：5月、9月、11月、2月（年4回） ・新入生献血キャンペーンの実施：4月（平成15年度より導入） ・工大祭献血キャンペーンの実施10月（平成19年度より導入）
4	羽咋市立 邑知中学校生徒会	地域 ボランティア	学校前にあるバス停の清掃は、月曜から金曜まで週5回清掃を実施し、花壇づくりは、花の育成から植え付け、栽培まで年間を通して実施している。また、クリーン活動は、地元地域の活動のみならず千里浜海岸での清掃も実施している。
5	加賀市立 東和中学校生徒会	地域 ボランティア	「ミャンマーに井戸を作ろう！大作戦」と称して、アジアの中でも特に貧困であり、更にサイクロンに遭い壊滅状態に陥ったミャンマーの学校に井戸（目標は2台）を寄附しようという運動を生徒会を中心に実施している。生徒一人100円の募金活動をはじめ、缶・カートリッジ回収、プルタブ回収、アルミ缶回収、ベルマーク収集、地域の祭りに出店を開くなど活発に行っている。また、「親子ふれあい活動」として、年2回PTA活動として、親子で一緒に地域に出て自分たちの地域のごみ拾いやカン拾いを10年以上継続して行っている。
6	金沢大学 法律相談所	地域 ボランティア	活動開始から今年度は51年目になり、活動内容としては毎週土曜日に一般市民の方を対象とした無料の民事法律相談を行っている。金沢市における毎週の法律相談の他にも福井県富山県などでも無料の法律相談を行っている。年間の相談件数は約200件に上る。

〈個人の部〉

氏 名	所 属	領 域	活 動 内 容
川辻拓也	富来高等学校 ボランティア委員会	福祉 ボランティア	平成18年度よりボランティア担当者とともに地域の児童会館や小学校を訪問し、科学マジック教室・歌・募金等に熱心に取り組んだ。 特に平成19年の震災以降、担当者とともに門前町・志賀町の小学校、児童会館、被災地域を訪れ、子どもたちや被災者への励ましを熱心に行い、「こころのケア」に献身的なサポートを行っている。

◇「家庭の日」絵画・ポスターコンクールの審査結果を お知らせします。

応募された作品はいずれも新鮮で、温かで楽しい家庭の様子が画用紙いっぱいに画かれています。審査会では、優秀賞１１点と佳作２０点が選ばれました。また優秀作品のうちの４点（小学校２点、中学校２点）については、青少年育成国民会議の絵画・ポスター展に推薦いたします。表彰式は、１１月１６日に県庁１９階展望ロビー交流コーナーにおいてツバメ総調査作品コンクールの表彰と併わせて行います。

平成２０度 家庭の日 絵画・ポスター 入賞者一覧

優秀賞（１１名）

	氏 名	学 校	学年	画 題
	松本 嵩弥	金沢市立千坂小学校	１ 年	みりおんすたあず かんせん
	桜井 恵	七尾市立東湊小学校	１ 年	おばあちゃんの８０才のおいおい
	茨木 雅浩	金沢市立泉野小学校	２ 年	元気いっぱい健民プール
	深田 侑里	県立ろう学校小学部	２ 年	家族みんなでおすしやさんに行ったよ
	武藤 亜紀穂	県立ろう学校小学部	２ 年	手をつないで散歩に行きたいな
	五十島 綾香	金沢市立材木町小学校	３ 年	家族やたくさんの人と海で遊んだよ
	中 瑠樹也	津幡町立太白台小学校	３ 年	みんなで花火楽しかったよ
○	北出 順子	加賀市立山代小学校	４ 年	家族でおいしいかきの葉ずし
	川口 優衣	金沢市立戸板小学校	５ 年	家族でゆり園
○	大門 美鶴希	金沢市立泉野小学校	６ 年	のんびりと行った旅行
○	久保田 茉尋	県立金沢錦丘中学校	２ 年	家庭の日

佳 作（２０名）

	氏 名	学 校	学年	画 題
	出嶋 健太郎	金沢市立千坂小学校	１ 年	はなびをみたよ
	不破 雄大	金沢市立千坂小学校	１ 年	けんみんぶうる
	浜谷 悠太郎	金沢市立馬場小学校	１ 年	じどうしゃはくぶつかん
	浦田 美空	輪島市立河井小学校	１ 年	かぞくでおふろにはいたい
	木下 紗希	宝達志水町立相見小学校	１ 年	いしかわどうぶつえんへいったよ
	北永 弥吹	金沢市立千坂小学校	２ 年	イルカにのったぼく
	宮本 優耶	金沢市立千坂小学校	２ 年	にじ色で明るい花火
	阿部 静妃	七尾市立天神山小学校	２ 年	かぞくで海でおよいだ思い出
	浜下 陸	七尾市立天神山小学校	２ 年	花火
	丸岡 美鈴	七尾市立東湊小学校	３ 年	みんなでおさんぽ
	西 菜々子	宝達志水町立相見小学校	３ 年	馬にのってみたいな
	木村 唯	能登町立柳田小学校	３ 年	きれいにかがやくはなび
	坂口 陽菜	金沢市立伏見台小学校	４ 年	きれいな花火をみんなでいっしょに
	山崎 遥可	金沢市立伏見台小学校	４ 年	ゴルフで入賞したよ
	下出 侑征	加賀市立勅使小学校	４ 年	家族みんなでサッカー楽しいな！！
	新野 蓮美	金沢市立明成小学校	５ 年	牧歌の里の思い出
	下 真鈴	輪島市立鳳至小学校	５ 年	キャンプの夜 星空の下の一家団らん
	高見 知里	能美市立辰口中央小学校	５ 年	お母さんといっしょに花火見物
○	山口 めぐみ	小松市立中海中学校	１ 年	思い出のアルバム
	狐島 葉月	白山市立光野中学校	２ 年	未来へ

○印は、(社)青少年育成国民会議主催の、『平成２０年度「家庭の日」絵画・ポスター展』への推薦作品

青少年育成国民会議の絵画・ポスター展に推薦される優秀賞の作品



家族でおいしいかきの葉ずし
北出 順子（加賀市立山代小学校 4年）



のんびりと行った旅行
大門 美鶴希（金沢市立泉野小学校 6年）



思い出のアルバム
山口 めぐみ（小松市立中海中学校 1年）



家庭の日
久保田 茉尋（県立錦丘中学校 2年）

健民運動紹介・奨励コーナー

下記の日程で、健民運動推進本部が実施している各事業の表彰式等を開催します。

開催日 11月16日（日）

場 所 石川県庁19階展望ロビー 交流コーナー

◇健民運動表彰式が行われます。

【午前】 11：30～ 「家庭の日」絵画・ポスターコンクールの表彰
ふるさとのツバメ総調査作品（感想文、記録・観察作品、
お宿シール原画）の表彰
少年の主張全国大会～わたしの主張2008～努力賞贈呈式

◇平成20年度「花いっぱいにつどい」が行われます。

【午後】 1：30～ ・第44回花いっぱいコンクール表彰式
・優秀花壇の紹介
・花づくり体験発表
・花づくり（園芸）相談

◇「家庭の日」絵画・ポスター展示会をお知らせします。

このたび、「家庭の日」のいっそうの周知と普及を図るため、夏休み中に県内小・中学生のみなさんから募集した絵画・ポスター521点のうち優秀な作品31点を、下記の日程で展示します。

- | | |
|---|-------------------------------|
| ○ いしかわこども交流センター七尾館
11月 5日(水)～11月 9日(日) | 七尾市古屋敷町力10-3
0767-53-3396 |
| ○ 石川県庁19階展望ロビー
11月11日(火)～11月16日(日) | 金沢市鞍月1丁目1番
076-225-1100(代) |
| ○ いしかわこども交流センター小松館
11月18日(火)～11月24日(月・祝) | 小松市符津町念佛3-1
0761-43-1075 |

◇「暮らしの中の省エネ・リサイクル講座」を開催します。

省エネルギーや資源のリサイクルなどについて、暮らしの中の身近な事柄から捉え、環境に優しい持続可能な社会づくりに向けた取り組みの普及・啓発を図る催しです。講演の中では、家庭で簡単にできる実践例の紹介なども行います。

- | | | |
|---------|--|-------------|
| 1 開催日時 | 平成20年11月19日(木) | 13:30～15:00 |
| 2 開催場所 | JA町野町健康増進施設
輪島市町野町広江4-32 (JA町野町に併設) | |
| 3 講座演題 | 「環境にやさしい暮らし方」(仮題) | |
| 4 講師 | 石川県くらしと環境を考える会
二口 良江 氏 (石川県地球温暖化防止活動推進員・環境カウンセラー) | |
| 5 参加定員 | 50名 | |
| 6 参加対象者 | 暮らしの中における省エネルギーやリサイクルに関心のある方
(年齢、性別を問いません。) | |
| 7 参加費 | 無 料 | |
| 8 申込期限 | 平成20年11月14日(金) <下記まで電話でお申し込みください。>
なお、定員になり次第、締切とさせていただきます。ご了承ください。 | |

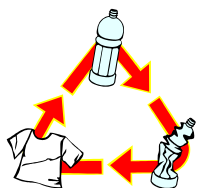


《《 お問い合わせ先 》》

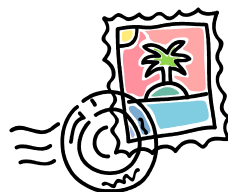
石川県健民運動推進本部事務局(石川県庁 政庁舎10階)

電話 代表 076-225-1111 (内線3890)

直通 076-225-1388 FAX 076-225-1389 担当: 萬田



県民ボランティアセンターだより



＊ 収集物（１０月分）＊

＜使用済み切手＞

医療対策課、厚生政策課、総務課、
自然保護課、生涯学習課

計 ５ 件

ご協力ありがとうございました。

ご提供いただきました使用済み切手、書き損じはがきにつきましては、さまざまな支援を必要としている人々に役立てていただいております。ぜひお寄せください。

＊ ひとこと ＊

めっきり秋らしくなり、読書のしやすい季節になりましたね。

当センターでは、NPO・ボランティア関連の書籍を貸し出しています。「ボランティア、NPOって何？」と思われましたら、当センターの冊子や書籍をぜひ参考にしてください。

（財）石川県県民ボランティアセンター

〒920-0962

金沢市広坂2丁目1番1号 石川県広坂庁舎2号館2階

tel: 076-223-9558 fax: 076-223-9559

e-mail: e130500a@pref.ishikawa.lg.jp



11月の健民運動カレンダー

11 / 5（水）9:00～

～6（木）第20回中部日本ゲートボール選手権大会

於：小松市小松ドーム 主催：中部日本ゲートボール選手権大会実行委員会
(株)中日新聞社、(財)日本ゲートボール連合
東海・北信越地域協議会

11 / 16（日）9:00～

第25回きんしん理事長杯争奪県民ゲートボール大会

於：健民スポレクプラザ 主催：石川県ゲートボール協会、金沢信用金庫

11 / 22（土）9:00～

～23（日）第28回北陸放送・協会長杯石川県ゲートボール選手権大会

第24回全国選抜ゲートボール大会石川県大会

於：健民スポレクプラザ 主催：石川県ゲートボール協会、北陸放送

11 / 23（日）9:00～

第112回白山連邦の景観を眺めてウォーク

於：四十万校下 主催：石川県歩こう会連絡協議会

【本部事業】

11 / 7（金）平成20年度「健民桜の名所づくり運動」桜苗木の配付

11 / 10（月）平成20年度ツバメ総調査＜感想文、記録・観察の部＞作品展

～20（日）於：石川県庁19階展望ロビー

11 / 11（火）平成20年度「家庭の日」絵画・ポスター展

～16（日）平成20年度花いっぱいコンクール写真パネル展

於：石川県庁19階展望ロビー

11 / 16（日）13:30～

平成20年度「花いっぱいのつどい」

於：石川県庁19階展望ロビー

薫 風

第51回全日本花いっぱい金沢大会

～ 子どもたちそして町の人々 ～

石川県町会区長会連合会 副会長 中本 次雄

10月18日（土）19日（日）の両日、花いっぱい四季彩のまちかなざわで、大会が開催されました。戦後の荒廃した人の心と社会を美しく、明るく、住みよいまちにするため、昭和27年4月に松本市で第1回の開催が計画されました。石川県においては、昭和49年の「緑の都市宣言」平成13年の「金沢市における緑のまちづくりの推進に関する条例」制定を経てこの度、第51回大会が金沢で開催される運びとなりました。

夏休み中、金沢全市の小学生諸君が一部育友会員を含め、一生懸命に心をこめて育てた花が木製のプランターに植えられ、9月18日に主会場金沢歌劇座をはじめメインストリートに飾られました。サルビア、四季咲ベコニア、インパチェンスなどが主ですが、見事に咲きました。そのプランター毎に子どもたちのメッセージが書かれていました。

- ・草木を大切にしよう そして 自然を守ろう
- ・花いっぱいの町金沢にようこそ 金沢大会おめでとう
- ・ようこそ歴史のまち金沢へ 金沢城、兼六園、東茶屋そして食べ物もおいしいですよ



このメッセージは、子どもたちの心の底から出た金沢を思い地球を思う本心です。子どもたちは、純真な心の中に、平和であり幸せな毎日を夢み、願っているのです。大きく世界を思い花は自分を偽らないとの確信の言葉です。

私たちは毎日子どもたちのやさしい心を育てるため、“美しい花よ咲け”と皆様の心を癒す為に街すじの皆様が如雨露を手にいっぱいの笑顔で、水をやっています。大会が成功に終わる日まで、子どもとまちの方々のリレーは続けられました。



毎月7日は「健康の日」です。
～歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう。～



毎月第3日曜日は「家庭の日」です
～ 家族とのふれあいを大切にしましょう ～